

Across the Land

「境界線を越えて地の果てまで」



ドナウ川沿いを走るレトロなトラム

日常と非日常

西部中会宣教師：川瀬弓弦

Áldás békeseget 「平安がありますように」(教会での挨拶)

これまでの日常：三年という期間が、これほどまでに早く、慌ただしく過ぎていくとは思いませんでした。最初の三年間は長期的な宣教を見据えるための、一つの節目になると考えてきました。そのため無理をせず、言葉の習得と生活基盤を整えることに集中する予定でしたが、思いがけず多くの奉仕の機会が次々と与えられ、思った以上に忙しくなっていました。忙しい時期が過ぎた途端に体調を壊すことが常態化していましたので、夏以降、療養もかねて少しゆっくりとすることにしました。そのため、本来は定期大会に向けて一時帰国を予定していましたが、叶いませんでした。

三年を振り返ると、感謝と不安の両方を覚えます。特に子供達が言語や文化の違いに戸惑い、苦労しているのを見る時には、果たして正しい選択をしたのだろうかとも悩むこともありました。しかし、今では子供達のほうが長期的宣教に前向きであり、様々な困難を乗り越えていく姿は私たちにとっても大きな励みとなっています。

非日常：今年はハンガリー渡航後、2度目となるチラグポイント・フェスティバルに参加をしました。今回は礼拝音楽、祈りのチーム、また海外参加者へのサポートの三つの働きに関わることになり、朝から晩まで忙しく走り回る毎日となりました。今回のテーマは青年達の抱える様々な「思い煩い」。祈りのチームは期間中、どこでも誰でも声をかけられれば共に祈ります。祈りを通して、その心の中にある重荷が軽くなり、涙と共に神様からの慰めと励ましが豊かに注がれていく素晴らしい奇跡を共に目の当たりすることができました。思い煩いから、信仰と信頼へと変わっていくその様を！



フェスティバルのステージより



祈りのチーム：IMA(イマ)=祈り



弓弦：だんだんと遠くのものが見えなくなり、ついに眼鏡男子になります。もう47歳ですからしかたありません...

エダ：なおみの受験は大きなストレスでしたが、無事に乗り越えたことでほっとしています。このところ音楽関連(歌)で活躍の場を広げています。

志恩(シオン)19歳：未だ苦労は多いものの、音楽においては様々な機会をもらい充実しています。再来年度の大学入試に向けて動き出さなくてはなりません。

なおみ16歳：難しい高校受験を乗り越え、一番行きたかった美術系高校に9月から通っています。毎日が楽しくて仕方ないようです。

ヨハンナ13歳：演劇に関心があり、毎週土曜日に近くの演劇クラスに通っています。将来は役者さんか！?

俐咲(リサ)7歳：9月から晴れて小学生として、家の近くの学校に通っています。最近はタブレットで絵を描いたり、簡単な動画を作って遊んでいます。

ユースのための一年（チッラグポイント）

ハンガリー改革派教会では、今年の1月から12月までの1年間を「ユースのための一年」と定め、**チッラグポイント**が中心となって様々な新たな企画を立ち上げた一年となりました。主な企画の一つは、各教会にユースグループ開催の助けとなる資料を毎週届けること。ユースに深く関わるテーマから神学的考察、例話、アクティビティ、ゲーム、グループトークトピックス、賛美など、詳細でユニークな内容が盛り込まれた資料が提供され、全国のユース活動に大きな助けとなりました。この企画には他に、夏のキャンプ開催のための詳細な資料、9月に全国で行われたユースのための日曜礼拝プログラム、また11月に数週間かけて行われる、ユースによるユースのための伝道計画も含まれています。

所属するディオーシュ教会では、こうした資料や特別なプログラムを大いに活用しています。働き手が少なく、毎回アイデアに困っている地方教会にとって大きな助けとなるだけでなく、新たなリーダー育成においても有益です。これほど大規模で、また総括的なユースプログラムが企画されたのは、ハンガリーでも今までなかったことだそうです。それだけ教会や家庭に与えた影響は大きかったことでしょう。



教会ユースキャンプ



大学生のための新しいグループ

もう一つは、YouTubeなどの動画サイトを用いた親や教育者、牧師などを対象とした番組の作成です。メイン番組の一つ「Rá Látás (ラー・ラーターシュ)」では、ユース達が抱えている、あるいは彼らを取り巻いている現実の様々な難しい問題や悩みをテーマに、毎回様々なゲストを迎えて対話形式で進行していきます。この番組は、多くの視聴者より、ユースをより良く理解し、受け入れ、あるいは指導していくために非常に役立っていると高評価を受ける企画となりました。私もこの企画の準備に深く携わることになり、実際に4人の子供達(3人がティーン!)を抱え、また長年ユースに関わってきた者として、役立つことができていることに感謝しています。

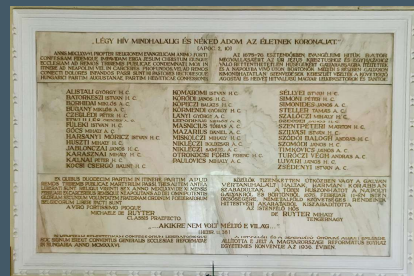
フェスティバルの年とも重なったため、特にフェスティバル前後はかなりストレスの多い時期となりました。仕事をオフにしてリラックスしてもらうために、オフィス仲間を自宅に招いての「手巻き寿司パーティー」はだんだんと恒例行事となりつつあります。



手巻き寿司パーティー



新しい番組作成の一コマ



「現在の苦しみは、将来わたしたちに現されるはずの栄光に比べると、取るに足りないといわたしは思います。」 ローマ8:18

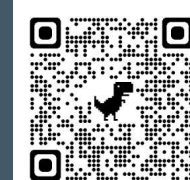
シノッド(Zinat)オフィスの礼拝堂ホールに飾られている記念碑。1675年5月5日に、当時ハンガリーを支配していたハプスブルグ家によって不当な裁判にかけられ、奴隷船に乗せられた40名の改革派、ルター派の説教者たちの名前が刻まれている。多くはその旅路で殉教したが、生き残った者は翌年、奇跡的に解放された。5月5日はキリスト者の苦しみと、そこからの解放を覚える日となっている。

LINE公式アカウント



ホームページ

ホームページ、支援に関する事柄は以下よりアクセス。



各種お問合せは、ホームページのCONTACTからお願いします。

ハンガリーの住所

Homokbánya utca 21/A
Diósd, Pest, 2049
Hungary

支援金と生活費に関して

皆様のご支援と祈りによって、日々の生活と宣教活動が支えられていますこと、改めて心より感謝をいたします。日本に対する関心を失わないようにと、毎日日本のニュースを読みつつ、みなさまのためにもお祈りをしています。特に先の令和の米騒動をはじめ、日本における異常な物価高が多方面において続いている現状を聞くと、そういう苦しい中でも支援を継続してくださることは、大きな驚きであり恵みです。

これまでハンガリーにおける生活費に関してはあまり書くことをしませんでした。生活感の違いなどを少し実感していただくために、具体的な例をあげます。残念ながら世界的円安は継続しており、ハンガリー通貨フォリント(Ft)に対する円の価値は、渡航してきた3年前と比べると25%以上低下しました。(10年で最低)<100円=220Ftで換算>

- 賃 貸
- 市内のアパート(4人用)：月9～13万円、一軒家：月14～18万円
- 高熱費
- ：2万～5万円(季節による)
- 食 費
- 牛乳1ℓ：170円、卵10個：400円、鶏胸肉1kg：800円、豚肉1kg：1200円、イモ1kg：350円
- コーヒー250g：800円、リンゴ1kg：200円、外食1回(ランチ)：1300円～1800円
- 日用品
- トイレットペーパー：18ロール／1600円、A4プリント紙(500枚)：800円、食器用洗剤1ℓ：450円
- 交通費
- 市内乗り放題の1ヶ月定期：4400円、ガソリン(1ℓ)：260円、タクシー利用：初乗り250円より
- 医療費
- 国民保険があれば診察は基本無料。ただし薬にはほとんど保険が効かず、毎回高額になります。
- 学 費
- 大学まで基本無料、ただ給食費は別途。子供の習い事(演劇、ピアノ等)：一ヶ月6000円～15,000円

ハンガリーの税率は基本的に27%です。そのため輸入品の多く(電化製品等)は日本や西欧に比べると、1.3～1.5倍の値段になります。食費は日本と比較して安いものと、極端に高い物に分かれます。また100円ショップのような便利なお店はないので、日用品、小物、文房具等はどうしても高くなります。

当初予想していたよりも、かなり多くの費用がかかっていることは事実です。長期的な宣教を見据えて、日本からの献金以外にも、こちらでの収入基盤も今後、整えていく必要があると考えています。

2024年度アクロス・ザ・ランド会計 収支計算書

2024年4月1日～2025年3月31日 (2025年3月31日現在)

2024年度
川瀬海外宣教会会計

(単位 円)				
科目名	当年度	前年度	増 減	
収入の部				
賛助献金	6,493,218	7,769,355	△ 1,276,137	
受取利息	1,195	40	1,155	
合 計 (A)	6,494,413	7,769,395	△ 1,274,982	
支出の部				
支援送金分	6,522,760	5,358,080	1,164,680	
宣教活動費	6,100,000	5,088,000	1,012,000	
福利厚生費	422,760	270,080	152,680	
庶務活動費	81,177	157,005	△ 75,828	
広報費	60,218	126,151	△ 65,933	
事務費	6,028	1,650	4,378	
庶務・送金費	14,931	29,204	△ 14,273	
合 計 (B)	6,603,937	5,515,085	1,088,852	
当期収支差額 (A - B)	△ 109,524	2,254,310	△ 2,363,834	
前年度繰越収支差額(C)	11,314,595	9,060,285		
次年度繰越収支差額(A - B + C)	11,205,071	11,314,595		

以上会計は西部中会監査委員会により監査をしていただきました。
支援会開始から2025年3月末までの累計支援額は 27,169,764円

※ 2024年4月から2025年3月31日までにご支援くださった方々です。
敬称は申し訳ありませんが省略させていただきました。並びは五十音順です。

ここに掲載させていただいたのは支援会としてお名前のわかる方々です。
ほとんどの教会ではご支援くださる方々をおまとめくださり教会名で支援金をお送りくださっています。
よって、ここに個人のお名前を掲載させていただいた方々の何倍もの方がご支援くださっています。

【教会関係の支援】

青葉台キリスト教会
板宿教会
犬山教会
大宮教会
春日井教会
北神戸キリスト教会
恵泉教会
神戸長田教会
坂戸教会教会学校
新浦安教会
新所沢教会
仙台教会
高松東教会
秩父教会
徳島教会
長野まきば教会
新潟教会
広島教会
盛岡教会
四日市教会

芦屋教会
稲毛海岸教会
江古田教会
岡山教会
勝田台教会
国立聖書教会
甲子園教会
湖北台教会
札幌教会
新浦安教会日曜学校
鈴蘭台教会
千里摂理教会
宝塚教会
銚子栄光教会
所沢ニューライフ教会
名古屋教会
新座志木教会
松戸小金原教会
横浜教会

厚木教会教会学校
稲毛海岸教会こどもの教会
江古田教会こどもの教会
岡山西教会
金沢教会
国立聖書教会女性会
高蔵寺教会
堺みくに教会
静岡教会
神港教会
西神教会女性会
千里山教会
忠海教会
東部中会青年会
長丘教会
灘教会
西谷教会
南浦和教会
横浜教会女性会

伊丹教会
稲毛海岸教会ハンナの会
恵那教会
男山教会
川越教会日曜学校
熊本教会
高知教会
坂戸教会
湘南恩寵教会オリーブの会
神港教会婦人会
西部中会神戸地区分科会
園田教会
田無教会
東部中会婦人会
長久手教会
那覇教会
花小金井教会
南与力町教会
横浜中央教会

【個人名での支援者】

青山昭一郎
市村ケイ子
大川紀代子
古口直美
佐古正子
ダニエル所
内藤絵麻央
西堀則男
松村道雄

家山華子
伊藤治郎・節子
大西東子
古口百合子
蔣淳吉・張淨爛
田村英典
中山仰
長谷川正志、はるひ
宮崎彌男・淳子

五十嵐遵・恵子
蛭原まゆみ
川上恵治
児島博
申成日
常石召一
名古屋岩の上
樋口雅克・純子
村上真理子

石川亮、ヨナ
大内桂子
工藤涼二
木立めぐみ
立石章三・圭子
戸谷文治・圭子
那須由貴
古室三喜彦
元井富美男

ゆうちょ銀行振替口座：

口座番号 00940-1-284489

口座名称 「アクロス・ザ・ランド」

事務局担当 加門勝老（恵泉教会長老）Tel: 078-752-4148

祈りの課題

- ✦ 一年に渡って原因が分からなかったエダの右手首の痛みですが、ようやく判明し、9月終わりに手術を受けることができました。現在回復途中です。また、家族の健康のために。
- ✦ 9月より沢山の青年達がユースグループに参加しています。彼らの信仰の継続と成長のために。
- ✦ 来年の夏頃に予定されている、家族での一時帰国の準備のために。（約二ヶ月ほどを予定）
- ✦ ハンガリーの教会が日本の教会と宣教のために祈る教会へと変えられていくように。
- ✦ 長引くウクライナ戦争の終結のために。特に為政者の理性的公平な判断と決断のために。



なおみの卒業式にて



例咲の卒園式



日本から訪問しにきてくれた両親と



ハンガリーの路地裏